

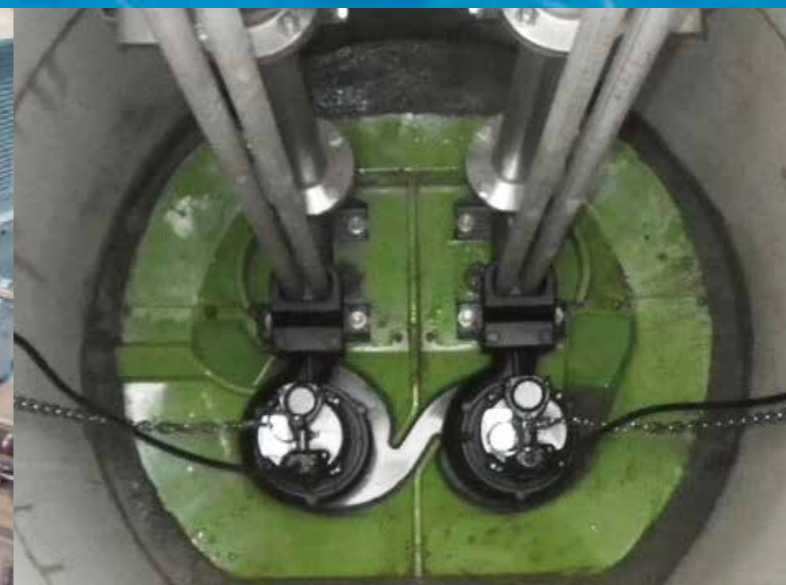


**ENERGY
&
ENVIRONMENT**

社会を守る私たちの技術



「電気」と「水」の分野で
社会基盤を守る技術者集団です。



水やエネルギー、交通、通信などは、人々の生活に不可欠な社会基盤です。
第一テクノは、「電気」と「水」の分野で社会基盤を支え、人々の生活を長きに渡り守ってきました。
高度な社会システムが必要不可欠な現代においては、ますますインフラの重要性が増しています。
社会システムの断裂が大きな混乱を生じさせる現代。
「インフラ」は日常生活を豊かにするだけでなく、非常時にも人々の生命・未来を繋ぐ役割を担っています。
私たちの技術が、日常生活はもとより災害にも立ち向かい、少しでも多くの笑顔・未来を繋ぎ続けます。

第一テクノの技術は、 こんな分野で 活躍しています。

社会を守る「電気」と「水」の技術



- 近年の納入実績
太陽光発電
- ◎江戸川浄水場／千葉県様／57kW
 - ◎萱田浄水場／八千代市様／20kW
 - ◎北区中央図書館／北区様／10kW
 - ◎武蔵野市立第一小学校／武蔵野市様／30kW
 - ◎静岡大学(大谷)共通教育A棟／80kW
 - ◎武蔵野市立第二小学校／武蔵野市様／30kW
 - ◎北足立市場／東京都様／200kW
 - ◎武蔵野市立第六中学校／武蔵野市様／30kW
 - ◎武蔵野市立第二中学校／武蔵野市様／30kW
 - ◎東京都美術館／東京都様／60kW
 - ◎中山競馬場／日本中央競馬会様／903kW

- 近年の納入実績
排水機場
- ◎赤野毛排水機場／朝霞市様／水中ポンプ(コラム内蔵)口径1,000mm吐出量84m³/min全揚程4.1m出力110kW2台
 - ◎堂川地区排水機場／静岡県東部農林事務所様／立軸斜流ポンプ口径1,000mm吐出量126m³/min全揚程4.3m出力162kW2台
 - ◎竜洋2期地区排水機場／静岡県中遠農林事務所様／立軸軸流ポンプ口径1,200mm吐出量220m³/min全揚程3.1m出力200kW2台
 - ◎九条抽水所／大阪市建設局様／先行待機形立軸斜流ポンプ口径900mm吐出量110m³/min全揚程12.9m出力340kW2台
 - ◎今之浦第4ポンプ場／磐田市様／スクルーポンプ口径3,400mm吐出量741m³/min全揚程5.7m3台

- 近年の納入実績
上下水道施設
- ◎日進中継ポンプ場／埼玉県荒川南部下水道事務所様／立軸斜流ポンプ口径800mm吐出量85m³/min全揚程12m出力240kW1台
 - ◎南部浄化センター／千葉市下水道局様／立軸渦巻斜流ポンプ口径800mm吐出量72m³/min全揚程20m出力340kW1台
 - ◎北部第一水再生センター／横浜市環境創造局様／立軸斜流ポンプ口径1,000mm吐出量141m³/min全揚程6.1m1台
 - ◎大野下水処理場／大阪市建設局様／先行待機形立軸斜流ポンプ口径1,200mm吐出量225m³/min全揚程13.5m出力740kW2台

- 近年の納入実績
非常用電源
- ◎大崎駅西中地区再開発／1,250kVAディーゼル発電装置
 - ◎富士ゼロックス／3,000kVAガスタービン発電装置
 - ◎二子玉川再開発／1,500kVAガスタービン発電装置
 - ◎パレスホテル／4,000kVAガスタービン発電装置
 - ◎Tプロジェクト／4,500kVAガスタービン発電装置
 - ◎有明南プロジェクト／1,500kVAガスタービン発電装置
 - ◎業平橋押上地区開発計画／3,500kVAガスタービン発電装置×2基

- ◎丸の内二丁目計画／3,000kVAガスタービン発電装置×2基
- ◎ヤマト厚木物流ターミナル／3,000kVAガスタービン発電装置×2基
- ◎日本橋本町二丁目計画／1,000kVAガスタービン発電装置
- ◎東北大学星陵キャンパス／2,000kVAガスタービン発電装置
- ◎日本医科大学付属病院／2,000kVAガスタービン発電装置×2基
- ◎東京消防庁本部庁舎／1,500kVAディーゼル発電装置
- ◎埼玉県西部ふれあい拠点／1,250kVAガスタービン発電装置

- 近年の納入実績
汎用システム製品
- ◎メジャーバック
 - ◎遠眼警備隊II
 - ◎水位観測隊
 - ◎硫化水素制御システム
 - ◎ヨーク型電磁処理装置
 - ◎ヒ素回収技術
 - ◎放射能汚染水浄化システム
 - ◎噴水ノズル駆動装置

- 近年の納入実績
水景設備
- ◎西武公園修景設備／埼玉県様
 - ◎親水緑道 3ヶ所／江戸川区様
 - ◎六郷用水(流れ設備)／大田区様
 - ◎大宮公園／埼玉県様
 - ◎北十間川浄化施設／東京都様
 - ◎東井堀親水緑道／江戸川区様

- ◎三井公園噴水設備／厚木市様
- ◎木場親水公園／江東区様
- ◎花小金井ふれあいパーク／宗教法人永明院様
- ◎八千代ふれあいパーク／宗教法人日朝寺様
- ◎千波湖大噴水設備および霧噴水設備／水戸市様
- ◎大洗噴水設備／原子力開発研究機構様



第一テクノは どんな会社？

技術者たちの 職場とは？

Point 1 健全な 経営基盤

第一テクノは「電気」と「水」をキーワードに、非常用発電設備・太陽光発電設備といった電気関連設備や、ポンプ設備・水処理設備といった水関連設備を手掛けるプロフェッショナル集団です。

設立は1958年。伊豆諸島や小笠原諸島など離島発電所の建設・メンテナンス事業からスタートし、その後、非常用発電や水処理システムの事業に進出するなど、業容を拡大してきました。2018年に設立60周年を迎えた今日では、官公庁、地方自治体、大手民間企業をはじめ多くの取引先と多彩なお取引をいただいています。堅実な無借金経営により、お客様からの大きな信用・信頼を獲得するとともに、利益を社員に還元することで一人ひとりの意欲向上にもつながり、健全な経営基盤が形成されています。



社員たちのレポートが、
この中にあります。

プロジェクトの
最前線で活躍する

【技術者の担当業務】

施工管理・設計
・企画開発担当

サービス
エンジニア担当

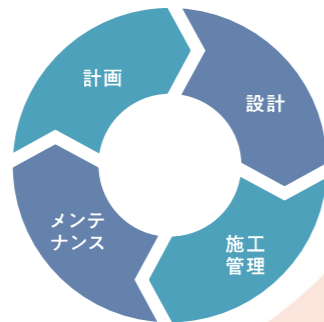
※内側のページで紹介する
角直樹、隅田順也、反町現人
が「施工管理・設計・企画開発
担当」、船渡川敏が「サービス
エンジニア担当」に該当します。



Point 2 安定的な 成長ビジネス

第一テクノの売上構成は約7割が公共事業。「電気」や「水」といったインフラに関わる設備を、計画から設計、施工、メンテナンスにいたるまで一貫して手掛けています。とくにメンテナンスは、新しい課題の発見にもつながる業務。これによってお客様の課題解決を継続的・長期的にサポートできる強み生まれ、公共事業の安定性と相まって、当社の業績は売上高・経常利益ともに安定的に上昇しています。

昨今は自然災害による被害が甚大化する中、BCP(事業継続計画)の観点から、非常用電源や上下水道設備の重要性が強く認識されています。また持続可能な社会の実現に向け、自然エネルギーの活用に注目が集まっています。第一テクノの技術力が求められるフィールドが、ますます広がってきているのです。



Point 5 責任と やりがいについて

計画や設計、およびメンテナンス業務では、お客様とのコミュニケーションを密にし、目標や課題についてのコンセンサスを構築することが非常に大切です。「電気」や「水」のプロとして、施設全体のプロジェクトにも深く関与していくことが求められます。

また施工管理業務は、協力会社と目標を共有しながら進めることが必須です。大きなプロジェクトでは、複数の協力会社からなる数十名のチームを率いることとなります。予算・安全・品質・工程といった管理だけでなく、スタッフ間の円滑な人間関係を構築することも、現場をまとめるうえで重要となってきます。

第一テクノでは、早いうちから社員に大きな仕事を任せ、実践的なスキル向上を図っています。日々の業務を通じてお客様や協力会社との信頼関係を育み、プロジェクトをやり遂げる。多くの若手が、それができたときに大きなやりがいを感じると述べています。

Point 4 多様な プロジェクト形態



第一テクノが手掛けるプロジェクトには、さまざまな形態があります。たとえば新築の高層ビルに非常用発電設備を設置するプロジェクトでは、大手電気設備会社から受注する形で設置計画を立案し、当社の管理のもと施工を行います。この場合は数カ月から数年程度の工期となります。

一方、官公庁や地方自治体が発注する水処理関連プロジェクト等では、第一テクノが元請となって受注するケースが多く、数年がかりの長期プロジェクトとなるケースも少なくありません。規模もさまざまで、上記のように工期が長く、売上金額では数億円にも上る大規模プロジェクトもあれば、数日から数週間工期の中小規模のプロジェクトも、さらには1日で終了する数万円単位のメンテナンス業務もあります。

このように多様な形態や規模のプロジェクトを手掛けることで、安定的な収益確保を図るだけでなく、社員のスキルアップにもつなげています。



Point 6 働きやすい 職場風土

- ◎就活時、雰囲気がよくて働きやすそうだと直感。入社後の実感としても、職場に笑顔が多くて堅苦しくないのが魅力です。(事務担当)
- ◎任される部分が大きく、自分が思う通りの開発ができる。風通しがよく、先輩にもざっくばらんに相談できます。(反町現人)
- ◎施工管理は場数がモノを言うので、若い時から大きな仕事を任されるのは恵まれている。若手の成長スピードは早いと思う。(角直樹)
- ◎上下関係が厳しい業界と思われがちですが、フレンドリーな社風で働きやすいと思う。(隅田順也)
- ◎先輩指導で心がけているのは、最低限の留意点だけ教え、あとは任せること。そして、悩んでいそうだったら話を聞いてあげること。(船渡川敏)
- ◎人間関係でのストレスは少ないと思う。独身の頃は、上司がお酒好きでしょっちゅう飲み連れて行ってもらった。教わることも多かった。(高野典文)
- ◎若手が多く、私の周囲でマラソンがブーム。首都圏で行われる大会を目指して練習しています。夜のランニングは気分転換にも最適。(松山知信)



水
分野
施工管理



成長過程では失敗もあるが、
応援してくれる上司や先輩のおかげで、
安心して挑戦できる。

角直樹
Naoki Sumi

プラント建設部
2011年入社
工学部機械システム工学科卒

数億円規模の大規模工事を
入社5年目で責任者として担当

官公庁が発注する水処理関係のプラント建設工事の施工管理を担当しています。元請として受注することが多いのですが、大規模な工事の場合、一次協力会社として工事に参加することもあります。

これまで手がけた仕事の中で、二つの現場が特に印象に残っています。その一つが、入社5年目に担当した大都市にある地方自治体の浸水対策事業（雨水排水計画）によるポンプ場の設備工事です。数億円規模の大規模なプロジェクトで、口径1,800mmのポンプ2台、1,200mmのポンプ2台、モーター1台、駆動用ガスタービン1台、さらに燃料用地下タンクも設置しました。私は一次協力会社の現場責任

者として、協力会社の技術者20～30人をまとめ、安全・品質・工程・予算をマネジメントする役割でした。

技術者からの施工方法についての相談が飛び交う中、安全・品質管理業務や書類作成業務もあり、濃密な日々を過ごしましたが、大規模な工事を無事に終わらせることができ、大きな自信につながりました。

これまでの経験が糧となり
さらに信頼を得られる技術者へ

ところが、次に担当した別の地方自治体のポンプ場のポンプ設備増設工事では、技術者としてまだまだ成長途上であることに気づかされた経験がありました。この工事では

Career Step

角直樹の入社後の
キャリアステップ
(主な担当案件)

- 1年目
 - 地方自治体
 - 水処理場 風量調整弁改良工事
 - 風量調整弁口径800mm×2台
- 2年目
 - 大手サブコン
 - ポンプ場 導水ポンプ設備増設工事
 - 導水ポンプ口径700mm×2台
- 3年目
 - 地方自治体
 - ポンプ場 配水ポンプ設備改良工事
 - 配水ポンプ口径600mm×2台
- 4年目
 - 大手サブコン
 - ポンプ場 機械設備工事
 - 雨水ポンプ口径1,800mm×2台・1,200mm×2台
- 5年目
 - 大手サブコン
 - ポンプ場 ポンプ設備再構築工事
 - 雨水ポンプ口径1,500mm×2台
- 6年目
 - 地方自治体
 - ポンプ場 汚水ポンプ機械設備工事
 - 汚水ポンプ口径1,500mm
- 7年目
 - 大手サブコン
 - ポンプ場 ポンプ設備工事
 - 雨水ポンプ口径1,200mm×2台・口径900mm×2台、ゲート設備×3基、除塵機設備×2基
- 8年目
 - 地方自治体
 - ポンプ場他 施設長寿命化改修機械設備工事
 - 雨水ポンプ用原動機×4台

- 発注者
- 件名
- 概要

若いうちから大きな仕事を任されるのが、第一テクノの特徴。年次を経るごとに工事の規模も大きく、難易度も高くなり、着実なステップアップを積み重ねている。



誰もが知るランドマークに
非常用発電設備を設置

発電システム本部とプラント建設部は、災害発生などによる停電時に起動する非常用発電設備を建物に設置するため、営業から設計、施工管理まで行う部署です。私は配属後、施工管理の仕事に取り組みました。

印象深いのは、入社2年目の時、放送局も入居する地上40階建ての高層ビルの新築工事の現場において、3,500kVAの発電機2台と2,000kVAの発電機1台を設置する大規模な工事を担当した時のことです。

配管、ダクト、電気、塗装などといった工事は、それぞれ専門の協力会社に依頼しますが、まずそのスケジュール調整が容易ではありません。また、他の設備との兼ね合いで、施工の場所・順序についても発注者や他の工事会社と調整が必要です。消防法など法規に則り、安全、確実に工事を進めることも求められます。

トータルで約1年がかりの大規模工事で、ピーク時には目が回る忙し

さでしたが、竣工時の達成感は大きなものでありました。入社2年目にして、これほどスケールの大きな案件を担当できるのは、第一テクノならではの醍醐味だと思いますが、学生時代とは別人のように成長することができました。

豊富な実績があり
施工管理のスキルが高い

施工管理を3年経験したあと、営業に担当変更しました。設計会社やサブコン、重電メーカーとコミュニケーションを取りながら、仕様、価格、納期などを調整して受注し、工事担当に引き渡すのが営業の役割です。

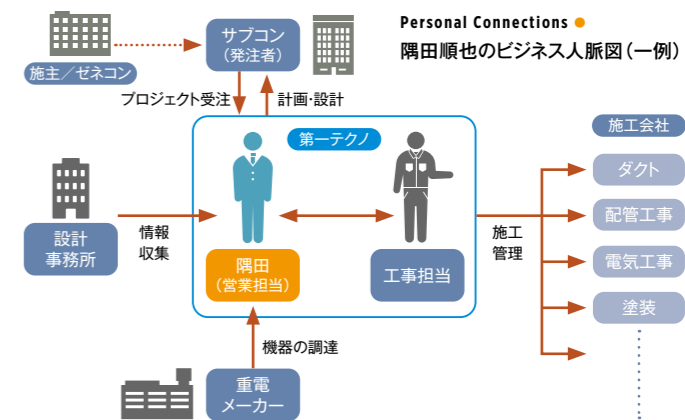
第一テクノは非常用発電設備に関して豊富な実績があり、同業他社に比べて施工管理のスキルが高いところが強みです。また、営業、設計、工事の各担当が同じフロアにいて、緊密に連携しながら仕事を進めていることも、社内コミュニケーションを密にする上でメリットになっています。社員同士の仲が良いのも第一テクノの特徴です。

都心部を中心に今後も大型の再



開発案件が多数続いたため、引き合いが多く、発電システム本部は活気に溢れています。私も、先輩の力を

借りずに自分で一から仕事を組み立てていく力を身につけて、さらに成長していきたいと考えています。



電気
分野
施工管理

隅田順也
Junya Sumida

発電システム本部
2014年入社
工学部電気電子工学科卒



入社2年目にして
大規模な案件を担当。
学生時代とは別人のように
成長することができた。



水
分野
開発

若いうちから自分の考えを
仕事に反映することができる。
開発部門で活躍したい人には
魅力的な環境がある。

反町 現人

Arato Sorimachi

元開発技術部 電気計装課
2014年入社
理工学研究所
電気電子工学専攻修士了



よりよいモノにするため
顧客目線の開発を心がけている

開発技術部には、三つの課があります。技術的な内容を社内に展開する技術課、水処理関係の製品を開発している企画課、そして私の所属する電気計装課です。

電気計装課には大きく分けて二つの役割があります。一つは自社製品の開発、もう一つは主にマンホールにある小型ポンプ等の動きを制御する制御盤の設計・製作です。私はこの両方の仕事を担当しています。

自社製品の開発では、入社以来、下水道施設や排水機場などの遠隔監視システムである「遠眼警備隊II」の開発に携わってきました。大手通信会社の通信ネットワークを利用して、集落排水や下水道施設のポンプを24時間監視するシステムであり、これまでサーバの仮想化やブラウザでの閲覧、スマホ・タブレットでの閲覧、監視カメラ機能の導入などに取り組んできました。ほかに、制御盤を小型化した自社製品である小型盤の開発も手がけており、毎年開催される大規模展示会

に向けて新機能を開発しています。「遠眼警備隊II」関係の仕事では、顧客に機能の説明をすることもあります。入社2年目の時に、顧客の施設の模擬環境を作り込んで、「遠眼警備隊II」の実際の監視イメージに近いデモンストレーションを実施して顧客に説明したところ、大変満足していただき、発注をいただいたことがありました。その時に、改めて顧客目線で考えて工夫し、提案することの大切さに気付かされましたが、この経験以降、どんな仕

事でも顧客の立場に立った考えや、工夫をするように心がけています。

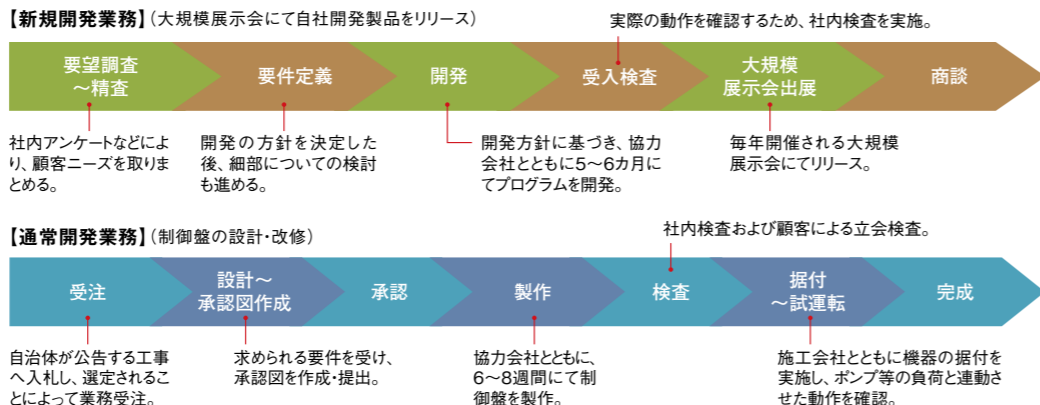
設計製作した制御盤を現場に設置
感謝の言葉にやりがいを感じる

もう一つの役割である制御盤の設計・製作業務では、マンホールにある小型ポンプだけでなく、雨水排水施設などの制御盤も手がけており、各地に設置しています。制御盤関係の技術的な内容に関する問い合わせ対応や、緊急時に現場

に急行しての改造・修理等の対応もあり、社内外から感謝の言葉をいただくことも多く、仕事のやりがいにつながっています。

開発技術部の仕事の面白さは、若いうちから仕事を任されることであり、自分の考えを仕事に反映することができる環境があります。任される分責任も伴いますが、先輩や上司にざっくばらんに相談することができるので、開発部門で活躍したいという人には魅力的な職場だと思います。

Process Chart ● 反町現人の2業務、それぞれの流れ



電気
分野
メンテナンス



東日本大震災発生時には
栃木県の大学病院に急行。
社会的使命の大きさを
改めて実感。

船渡川 敏

Satoshi Funatogawa



サポート部
2004年入社
電子制御工学科卒

専門的な知識・技術を有し、
メンテナンスでも強みを発揮

サポート部は主に非常用発電設備のメンテナンスを担当しています。定期的な点検のほか、不具合の対応、整備交換作業なども行います。非常用発電設備の新規設置は発電システム本部、メンテナンスはサポート部と社内の担当部署は異なりますが、非常用発電設備は専門的な知識・技術が必要な特殊な装置であるため、新規の設置だけで終わることなく、メンテナンスについても提案できる強みが第一テクノにはあります。中央省庁、病院、データセンターなどの重要施設をはじめ、民間のビルの非常用発電設備のメンテナンスも多数手がけています。また、これらとは別に、伊豆諸島や小笠原諸島など島しょ部の発電所の発電設備のメンテナンスも手



がけており、離島の電気インフラを支えています。メンテナンス業務はチームで対応することが多く、チームワークが大切です。移動中は和気あいあいとコミュニケーションを楽しみ、作業中は真剣にと、メリハリをつけて業務に当たっています。

経験を活かし営業に異動
国の重要施設も担当

これまで多くの現場を経験してきましたが、一番印象に残っているのは、2011年3月の東日本大震災の時のことです。私は栃木県の大学病院に急行するようになりましたが、病院の停電は患者の生命に関わるため、特に災害時は一刻を争います。警察から通行許可証を受け取り、一般車両が通行禁止となった高速道路を使って現地に入りましたが、現場は緊張感に満ちていました。到着後、すぐに正常であることを確認して報告すると、病院の担当の方はとても感謝してくれました。仕事の重要性は理解しているつもりでしたが、改めて社会的使命の大きさを実感した出来事でした。その後、私は営業に担当変更と

Weekly Schedule ● 船渡川敏、ある1週間の動き

1週間の行動に一定のパターンが見られないのは、営業担当ならではの特色かもしれない。訪問先も、国の機関、官公庁、自治体、病院、民間企業など多彩。メンテナンス要員として現場に赴く日もある。

第一テクノで、 どんな未来を描くのか?

若手から中堅の4人が集まり、各々の仕事について、第一テクノの職場環境について、キャリア形成への想いについて、ざっくばらんに語り合ってもらった。部署もキャリアも異なる4人だが、全社を挙げての仕事の標準化やノウハウの共有化、資格取得などを通して、さらに次のステージへの成長を図っている。

Skill Up, Career Up! 座談会



久保田 明 Akira Kubota

プラント建設部 2005年入社 工学部機械工学科卒



松山 知信 Tomonobu Matsuyama

開発技術部 電気計装課 2014年入社 理工学部電気工学科卒



高野 典文 Yoshifumi Takano

インフラシステム部 1999年入社 環境都市工学科卒

Theme 1

仕事で成長した場面

久保田 ●私の所属するプラント建設部は非常用発電設備を建物に設置する部署で、営業、設計、施工管理とトータルにカバーしています。私は入社して約10年間施工管理を担当し、その後、営業に異動しました。施工管理は協力会社の職人さんに指示を出して仕事を進めていく役割ですが、仕事を安全かつ効率的に進める

ためのポイントがわかっている、営業でお客様と会話する時も突っ込んだ話ができます。施工管理の経験は、いまの営業の仕事にとっても役立つと感じています。

高野 ●私の役割は水処理関係のプロジェクトの進捗管理や営業のとりまとめです。私も久保田さんと同じく、最初は施工管理から入りました。第一テクノの仕事は必ず施工現場があるので、後々のキャリアを考えても施工管理の経験は必要不可

欠だと思っています。その経験がいまに活かしているという久保田さんとまったく同じ意見です。

久保田 ●工事に精通していることで、お客様からの質問にもその場で答えられますから、信頼関係を築くためにも役立っていると思います。

事務担当 ●私も高野さんと同じ水処理関係の仕事ですが、事務職として書類作成や電話対応、来客対応などを担当しています。お客様は官公庁が中心。年度ごとに発注があるた

め、9~10月が書類作成のピークです。この時期は毎年忙しいのですが、乗り切ること成長できたかなと思います。

松山 ●私は機械を動かす制御盤の設計、製造を担うほか、自社製品の開発も行っています。据付で現場に行くことも多いのですが、年度末の1~3月にピークがあり、関東各地を飛び回ります。タイトなスケジュールですが、これを乗り切った時は一つ成長の階段を登った気がしましたね。

Theme 2

全社技術力向上の取り組み

高野 ●第一テクノは、個人や部署内に蓄積されてきたノウハウをマニュアル化して、誰でも使えるようにする取り組みを進めています。



松山 ●うちの部署でも、施工標準のマニュアル作りに取り組んでいます。

久保田 ●私の部署も、優れたスキルを持った社員のノウハウを共有化していますね。

松山 ●責任者と担当者の2人組で物件を進める体制なのも、上の世代の方の持つスキルが下の世代に伝わりやすいメリッ

トにつながっていると思います。

久保田 ●部署の取り組みを社内向けに発表する会議が定期的に行われていて、これもスキルの習得にはよい機会です。部署内で毎月開かれる会議では自由闊達に意見が飛び交っているので、いろいろな人の考え方を知ることができ、刺激にもなります。

事務担当 ●私の職場では、先輩・私・後輩の3人で事務の仕事を担当しています。まだまだ先輩に教わる機会が多いのですが、後輩にもきちんと指導できるようにならないといけないという気持ちです。また、自己研鑽として建設業経理士1級の資格を取得している先輩もいるので、私も挑戦しています。

高野 ●施工管理を担当する人はみんないろいろな資格を取得していて、私も1級土木施工管理技士の資格を持っています。職長・安全衛生責任者など、資格によっては第一テクノの社員が講師の資格を持っているものもあり、その場合は社内講習だけで資格が取得できます。技術力のある会社ならではの強みですね。

Theme 3

職場の雰囲気について

事務担当 ●職場は活気があります。仕事の会話はもちろんですが、時には冗談も飛び交っていて楽しい雰囲気です。事務の仕事はシーンと静まり返った中でのものだと思います。いい意味で裏切られた感じがしています。

松山 ●みんなで楽しくやるというのが、第一テクノ流ですね。若手は今、マラソンプームです。



私も先日職場の仲間に誘われて、マラソンに参加してきました。他にも、釣り好きが集まるレクリエーションにも参加しています。

高野 ●若い時は上司とよく飲みに行きました。そこで仕事の極意などを教わることも多かったです。

久保田 ●会社全体に活気があるから忙しい時期があっても乗り切れるし、スキルアップしなきゃ!という前向きな気持ちになれます。

高野 ●雰囲気がよく働きやすいから離職率が低い。それがスキルやノウハウの継承に役立っていると思います。

Theme 4

今後の目標について

松山 ●1級電気工事施工管理技士の資格を取得することが当面の目標です。責任を持って仕事ができるので、やりがいを感じています。いずれは、「第一テクノの電気といえば松山」と言われる存在になりたいですね。

事務担当 ●楽しく働ける職場だし、福利厚生もしっかりしているので、今後いろいろなライフイベントがあっても、できるだけ長く仕事を続けたいと考えています。

久保田 ●第一テクノは、やった分だけ見返りのある会社ですので、待遇面は濃く恵まれているのではないのでしょうか。今後は管理職として活躍できるように、マネジメントの能力を磨きたいと考えています。

高野 ●私はすでに中堅と呼ばれるキャリアかと思うので、蓄積してきたノウハウを社内に水平展開していくことが今後の役割。お客様からの信頼を大切にしながら、個人としても組織としてもステップアップしていくことができると思っています。第一テクノは若いうちから責任ある仕事を任せてもらえる会社。成長したいという意欲のある人には、とてもよい環境です。若手のスキルアップを積極的に後押しする第一テクノの魅力をぜひ知ってほしいと思います。

社員の活躍をサポートする各種制度

【企業理念】

常に顧客の満足と従業員の幸福を希う会社でありたい。

第一テクノではこの企業理念に基づき、社員の育成はもちろん、生活・健康面をバックアップするとともに、働きやすい環境づくりを推進。社員にとって「長く働き続けられる会社」であることを目指しています。

技術者・社員育成

【新入社員研修】

- 2カ月間(4月~5月末)
- ※4月は導入研修(座学中心)、5月より現場研修(実践型)
- 学生時代の専攻内容を問わず、当社に必要な基礎的な知識・技能を習得
- 実践的な内容は6/1配属後のOJTで習得

【新入社員フォロー研修】

- 入社半年後に実施
- 業務内容のプレゼンテーション、グループ討議等

【階層別研修】

- マネジメント研修・マネジメントフォロー研修
- ※中堅社員がマネジメントの基礎的知識を習得
- 技術的な内容に関する研修、安全に関する研修等

【資格関連】

- 資格手当支給：1級施工管理技士、技術士、1級建築士、1級建設業経理士等
- 取得支援：受験料の補助等

長く働き続けるための制度・環境

- 独身寮(借上げワンルームマンション・アパート)
- ※自宅からの通勤時間が120分以上の場合に入居可
- 通勤手当全額支給
- 住宅手当・退職金制度あり

●健康増進関連

- 35歳から人間ドック受診(全額会社負担)
- インフルエンザ予防接種(全額会社負担)
- 健康保険組合連合会東京連合会より健康優良企業(銀)の認定
- 「東京都スポーツ推進企業」に認定
- 「スポーツエールカンパニー」に認定


ワークライフバランス

- 年間休日数(2026年)：129日
- ※土日祝・年末年始・GW・夏季休暇
- 年次有給休暇取得促進制度あり

- 年次有給休暇の積立制度あり
- 産休・育休制度、短時間勤務制度あり



研修風景

A nighttime photograph of a city skyline, featuring a prominent tower with a glowing top section and numerous illuminated skyscrapers. The scene is set against a dark night sky, with the city lights creating a vibrant contrast.

社会を守る私たちの仕事。
その誇りとやりがいを、
皆さんもぜひ体感してください。

人々が眠りについて、その機能が止まることは決して許されない社会インフラ。
私たちの生活は、24時間365日稼働する高度な社会システムの上に成り立っています。
そうした社会システムに大きな歪をもたらすのが、災害です。
私たちの技術は、普段の生活はもとより災害時にも稼働する施設を取り扱い、
陰ながら人々の生活を支えてきました。

自然災害等の被害が甚大化する昨今、「防災」は社会における重要課題であり、
私たちの技術は確実にその一翼を担っています。
自然が持つ大きな力は、ときに脅威にもなります。
人類は幾度となく自然災害に見舞われ、被害の過酷さや悲しみ、
絶望を目の当たりにしてきましたが、一方で災害と共に成長を遂げてきました。

悲劇を繰り返さないために、私たちができること。
それは完全に防ぐことができない自然災害に対する「減災」なのかもしれません。
それでも自然がもたらす脅威に抗い、人々の生命・未来を繋ぐ。
そこに私たちは社会的意義の大きさと誇りを感じています。
少しでも多くの人たちの笑顔を守るために私たちは躍進を続けます。

皆さんは、どのような未来を思い描きますか。
私たちと共に、未来への想いを繋ぐ仕事に挑戦してください。

DAII

株式会社 第一テクノ

〒140-0013 東京都品川区南大井6-13-10

TEL:03-5762-8008(代表)

<http://www.daii.co.jp/>